

経営会議の内容

件 名	(仮称) 大和市健康ポイント制度について
所 管 部	健康福祉部
日時・場所	平成28年10月25日(火) 10:00 ~ 10:25 政策会議室
出 席 者	市長、副市長、教育長、病院長、市長室長、政策部長、総務部長、市民経済部長、環境農政部長、健康福祉部長、こども部長、文化スポーツ部長、街づくり計画部長、都市施設部長、病院事務局長、消防長、教育部長、健康づくり推進課長
提 出 理 由	健康ポイント制度の導入にあたり、その内容について了承を得るため
会議経過	【主な意見等】 - 対象者を40歳以上としている理由は。 (所管部) 今回の制度は、高齢の方や近い将来、退職をする方などの外出を促していこうというのが大きな目的であり、1つの線引きとして、まずは特定健診の対象となる40歳以上の年齢を対象としたものである。 4半期に1度、報奨品の抽選を行うとのことだが、4回当選する方もいるのか。 (所管部) 申し込みに制限は設けないので、最大で4回当選する場合もある。 1回の抽選あたりの倍率はどのように想定しているか。 (所管部) 他市の申し込み状況なども確認はしているが、正確な想定は難しい。現在のところ、2倍程度と見込んでいる。 - 参加賞を設ける予定はないか。 (所管部) 抽選が1年に1回の自治体では、参加賞という考え方もあるかもしれないが、本市の場合、抽選回数を増やすことで、とにかく参加を促したいと考えているところであり、参加賞は考えていない。 - 親子ナイトウォークラリーについても、ポイントを付与する対象事業になる可能性があると考えているが、いかがか。 (所管部) 親子ナイトウォークラリーは、子どもとの参加ということで、親の年齢が40歳に満たない場合も多いように聞いているため、現在、対象事業に含めていない。別途、調整させていただく。 1回に付与されるポイントは1ポイントずつなのか。 (所管部) 参加する内容によって得られるポイントを変える予定で、最大で1回に5ポイントを得られる仕組みを考えている。 - この制度は、個人参加を想定していると思うが、誘い合って参加するという視点も含められれば、施策に広がり生まれるように感じる。 (所管部) 今後、そういった視点についても検討していく。 - 外出を促すという点では、ゲートボールの参加なども対象になるように思うが、どうか。また、禁煙成功などに対してポイントを付与するという考えはないか。 (所管部) ポイント付与は市の職員などが行うことになるが、ゲートボールなど個々の現場すべてに伺うのは難しく、今のところ、ポイント付与の対象から外している。また、禁煙については、その判断が難しいことから、ポイント付与の対象から外している。健康という観点では、どちらも関連があるので、今後、検討していきたい。 - 制度のPRは、ホームページだけで終わらせるのではなく、様々な団体への周知もしっかりと行い、多くの方に参加いただくよう工夫してほしい。

	・ 目的の一つに習慣化支援を挙げているが、個人が自ら取り組んでいるウォーキングやランニングは、ポイント付与の対象外となってしまう。今後、習慣化支援の枠組みは慎重に検討していくこと。
会議結果	案のとおり、進めていく。